

平成 20 年度 英語学力テスト A 解答

大問	小問	正解	配点	大問	小問	正解	配点	大問	小問	正解	配点
①	(1)	3	各 2 20点	③	(19)	2	各 2 10点	⑥	(39)	1	各 3 12点
	(2)	1			(20)	3			(40)	3	
	(3)	2			(21)	4			(41)	4	
	(4)	3			(22)	3			(42)	2	
	(5)	1			(23)	1		⑦	(43)	2	各 3 12点
	(6)	3		(24)	4	(44)	3				
	(7)	2		(25)	2	(45)	2				
	(8)	4		(26)	3	(46)	4				
	(9)	1		(27)	3						
	(10)	4		(28)	1						
②	(11)	3	⑤	(29)	2			各 2 20点			
	(12)	2		(30)	4						
	(13)	3		(31)	2						
	(14)	4		(32)	1						
	(15)	1		(33)	3						
	(16)	2		(34)	4						
	(17)	4		(35)	1						
	(18)	1		(36)	2						
				(37)	2						
				(38)	4						

英語学力テスト A [6][7] 読解問題 (学習用のため、直訳に近いものになっています。)

[6]

テディベアはおもちゃの熊です。小さい子供たちのよい友達ですが、大人たちの中にもテディベアを収集している人たちがいます。そういうテディベアは世界中でいろいろなアーティストたちによって手作りで作られます。

テディベアは世界の二つの場所ではほぼ同じ時期にうまれました。1903年、ドイツでマルガレーテ・シュタイフは、甥のリチャード・シュタイフのためにおもちゃの動物を作りました。彼女はかわいいおもちゃの熊も作りました。その熊はドイツのライプチヒのおもちゃ展で展示されました。一人のアメリカ人がそれを気に入って、その熊を3,000体注文しました。

「テディベア」という名前はアメリカ合衆国の第26代大統領に由来します。1902年セオドア・ルーズベルト大統領はミシシッピに狩りに出かけました。彼はクマを一匹しか見つけられませんでした。でもそれはまだとても小さくて幼かったのでそれを撃つことができませんでした。クリフォード・ベリマンは自分の漫画に、その大統領と子熊を描きました。モリス・ミクトムはその漫画を見て妻におもちゃの熊を作って自分の店に置くように頼みました。彼とその妻はその熊を「テディベア」と呼びました。セオドア・ルーズベルト大統領の愛称がテディだったからです。

[7]

アースデイについて聞いたことがありますか。アースデイは多くの国で私たちの惑星について考える特別な日です。毎年4月22日に人々は地球のことを思い起こして地球のために何かをするための様々な行事を催します。

最初のアースデイは1970年4月22日に行われました。アメリカの上院議員であるゲイロード・ネルソンがその祝日を始めました。ネルソンはアメリカは環境について関心がないと思い、変更のアイディアを出しました。ひとつの変更は毎年4月22日にアースデイを行うことです。

2000万人以上のアメリカ人が最初のアースデイを祝いました。国中の多くの学校が参加しました。学生たちはその日に環境について学びました。大きな年ではコンサートも開かれました。これらの行事は今日もなお行われています。その行事の数週間後に、飲み水、森林や動物を守るための法律が作られました。

今日では人々は益々環境について関心を持つようになっています。今では175カ国で5億人以上の人々がアースデイを祝います。学校へは歩いたり自転車で行きましょう！部屋を出るときは電気を消しましょう！私たちは皆環境を救うことができます。